



6・15日 多彩な催しでにぎやかな朝市「市神祭」が開催

6月15日、朝市通りで「市神祭」が開催されました。「ミズたたきの実演」や「ミズ料理紹介」など、旬のミズが味わえるコーナーや、だまこ鍋、だまこそばのお店には、多くの人が列を作っていました。

当日は、「ごじょうめ朝市plus+」も同時開催し、雑貨や小物など、合わせて87店舗の出店がありました。

また、おみこしの練り歩きや上棟式での餅まき、五城目天翔太鼓の演奏など、多彩な催しが行われ、町内外から訪れた5,000人でにぎわいました。



おみこしが威勢よく朝市通りを巡行

5・29日 金メダルと優秀賞を獲得 チャレンジデー2019

5月29日、「チャレンジデー2019」が開催されました。チャレンジデーは、日常的なスポーツの習慣化に向けたきっかけづくりとして毎年5月の最終水曜日に実施され、人口規模がほぼ同じ自治体間で、15分以上継続して運動した住民の割合を競い合うものです。

チャレンジデー当日は、7,223人が参加し、参加率は本町過去2番目となる77.7%を記録。参加率60%以上の自治体に贈られる金メダルを5年連続で獲得し、対戦相手の神奈川県松田町にも勝利しました。また、6,000人以上15,000人未満の人口規模で参加率が最も高かった自治体に贈られる優秀賞を2年連続で獲得しました。



1️⃣チャレンジデー大使の三浦隆司さん(元ボクシングフェザー級世界王者)がグラウンドゴルフの始球式を行いました
2️⃣五城目高校ではクラス対抗のロープジャンプ
3️⃣買い物しながらウオーキング
4️⃣、5️⃣もりやまこども園と大川分園の園児たちは元気いっぱいにおゆうぎ
6️⃣だまこマンとだまこちゃんが五城目小の児童たちを応援
7️⃣五城目一中では、クラスごとにボール回しの早さを競い合いました
8️⃣音楽に合わせて体を動かす「リズム体操」



仲間たちの声援を受けながら全力疾走!6年生男子の100m走(上)、2人1組になって息を合わせながら走る、2年生の「ファイト!デカパンリレー」(左下)、この春入学した1年生たちの玉入れ。みんな元気いっぱい頑張りました(右下)



5・25日 勝利をめざして一致団結 五城目小大運動会

5月25日、五城目小学校の大運動会が開催されました。テーマは「未来をつくる五小っ子 めざせ令和の初勝利」です。

赤、青、黄の3色の組に分かれた児童たちは、力いっぱい競技に取り組み、応援に駆け付けた保護者たちからは大きな声援が送られました。



5・30日 鍋谷鶴芳さんが 全国行政相談委員連合協議会会長表彰



5月30日、本町の行政相談委員の鍋谷鶴芳さん(67歳・長町)が全国行政相談委員連合協議会会長表彰を受けられました。

鍋谷さんは、平成26年から南秋田郡地区の行政相談委員と協力し、行政相談週間に併せた啓発活動を行うなど、委員同士が連携して活動されることが他の県内市町村の模範となっています。

6・14日 思いやりの花をたくさん咲かせよう 五城目小で「人権の花」植栽活動

6月14日、五城目小学校で「人権の花」植栽活動が行われました。

人権の花運動は、協力しながら花を育てることで人を思いやる大切さを身に付けてもらおうと、全国で実施されています。

植栽活動では、縦割り班に分かれた児童たちが協力し合いながらペゴニアの花を植えました。植栽式では、児童を代表して小林翼沙さん(6年)が「ペゴニアを育てながら、自然や命を大切に作る心、相手を思いやる心の花を咲かせましょう」と呼びかけました。



全校児童が縦割り班に分かれ、みんなで協力し合いながら赤・白・ピンクの3色のペゴニアを植えました

6・12日 佐藤秀樹さん制作のさくら陶板が 千代田区の靖国神社に設置



6月12日、東京都千代田区の靖国神社の外苑に、47都道府県の陶工が桜の花びらをモチーフにそれぞれ作成した「さくら陶板」が設置され、佐藤秀樹さん(69歳・岩城町)が県を代表して制作を手掛けました。

今回の陶板の設置は、同神社の創立150周年記念事業の一環として行われたものです。

佐藤さんは、「制作には約1年を費やしました。五城目の土を使用した陶板が設置されることを、とても光栄に感じています」とお話ししていました。